

製品名: LHCGR マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81438**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	78.6kDa

抗原情報

遺伝子名	LHCGR
別名	HHG; LHR; LCGR; LGR2; ULG5; LHRHR; LSH-R; LH/CGR; LH/CG-R
遺伝子 ID	3973.0
SwissProt ID	P22888
免疫原	ATCC の LHR-29

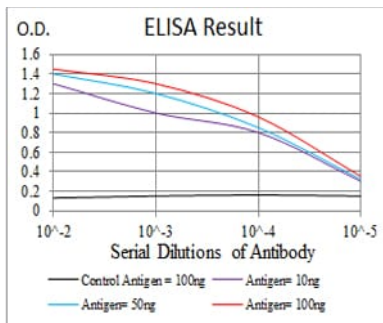
背景

この遺伝子は、黄体形成ホルモンと絨毛性ゴナドトロピンの両方の受容体をコードしています。この受容体は G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属し、その活性はアデニル酸シクラーゼを活性化する G タンパク質によって媒介されます。この遺伝子の変異は、

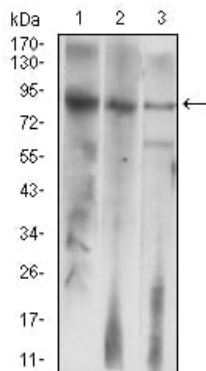
男性二次性徴の発達障害を引き起こし、これには家族性男性早発思春期（テスト中毒症とも呼ばれる）、低ゴナドトロピン性性腺機能低下症、早発思春期を伴うライディッヒ細胞腺腫、およびライディッヒ細胞低形成を伴う男性偽性両性具有症が含まれます。

研究分野

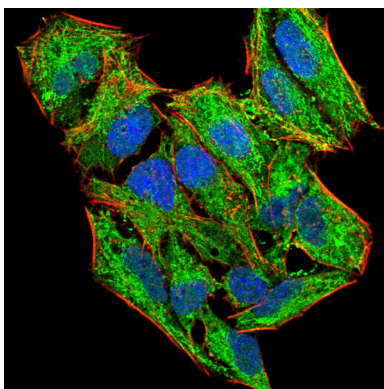
画像データ



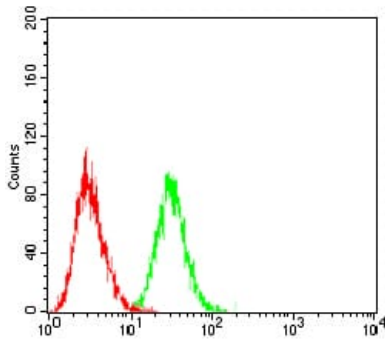
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



HepG2 (1)、Jurkat (2)、および SMMC-7721 (3) 細胞溶解物に対する LHCGR マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



LHR-29 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



LHCGR マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。